

KOUHOU KASAI

●市木／カシ ●市花／サルビア ●面積／150.44km

広報 加さい

11月号
2004
November
No. 485

特集
p2～p3

第38回 加西市文化祭



▲市役所来庁者駐車場前に花壇が完成

10月13日(水)～15日(金)、淡路景観園芸学校の出前講座を受講した51人がデザインし植栽した花壇が完成しました。国体のキャラクター「はばタン」が飛んでいるのをイメージして、パンジーやサルビア、ガウラなどが植えてあります。

今月の 主な内容



秋の叙熱・第38回盆栽展	4
アクティブ加西人	5
買物袋持参運動	6
タウントピックス	8～9
タウンインフォメーション	14～



兵庫県台風23号及び新潟県中越地震の被災者を支援するため、市役所1階エントランスホールと市民会館1階ロビー、地域交流センターに災害義援箱を設置し、皆さんからの協力を呼びかけています。11月30日までに、市民から義援金を募り、「兵庫県台風災害義援金募集委員会」及び「新潟県災害対策本部」に送ります。



年間最大の市民芸術のイベント

～皆さんはいくつ堪能されましたか～



↑加西児童合唱団「さるびあっ子」の合唱



↑文芸展の表彰式

文芸展、美術公募展には、市内外から創造性に富み個性豊かな作品が多数出品され、見ごたえある作品展となりました。今年の文芸展はジュニアの部812点を含む1,129点の応募がありました。

芸術家のまち加西。
市民芸術家の最大イベントである「第38回文化祭」が先月から市民会館と地域交流センターで行われています。

第38回 加西市文化祭を開催 「芸術の秋」・「文化の秋」を満喫

加西市美術公募展

主な受賞者は次のとおりです。
(敬称略)

◆洋画の部 (応募数72点)

- ▽市長賞 後藤由季(福崎町)
- ▽議長賞 門脇敦子(八千代町)
- ▽教育委員会賞 河野定子(姫路市)
- ▽文化連盟会長賞 小松原謙介(西脇市)
- ▽美術家協会会長賞 豊田忠孝(加西市)

◆日本画の部 (応募数10点)

- ▽市長賞 米田三枝(香寺町)
- ▽議長賞 森下眞弓(高砂市)
- ▽教育委員会賞 永田寿子(加西市)
- ▽文化連盟会長賞 村上三三子(大阪府)
- ▽美術家協会会長賞 増田幸子(加西市)

◆水墨画の部 (応募数59点)

- ▽市長賞 山本初水(姫路市)
- ▽議長賞 花田和子(香寺町)
- ▽教育委員会賞 椋本万亀(加西市)
- ▽文化連盟会長賞 荻野武岳(柏原町)
- ▽美術家協会会長賞 花井壽男(姫路市)

◆書道の部 (応募数25点)

- ▽市長賞 藤田克枝(八千代町)
- ▽議長賞 井上韶鳳(三木市)
- ▽教育委員会賞 末広清華(滝野町)
- ▽文化連盟会長賞 別府真琴(加西市)
- ▽美術家協会会長賞 山中真由美(姫路市)

◆彫塑・工芸の部 (応募数40点)

- ▽市長賞 小川俊藏(京都府)
- ▽議長賞 平野 威(姫路市)
- ▽教育委員会賞 長谷川邦嘉(京都府)
- ▽文化連盟会長賞 石井政子(西脇市)
- ▽美術家協会会長賞 原田智恵子(三木市)

◆写真の部 (応募数113点)

- ▽市長賞 高橋秀夫(高砂市)
- ▽議長賞 市川 晋(山東町)
- ▽教育委員会賞 松林義明(西宮市)
- ▽文化連盟会長賞 マエダミノル(加西市)
- ▽美術家協会会長賞 喜多昭弘(高砂市)

◆版画の部 (応募数26点)



①会場を和ませたマジック

市民音楽祭では、素晴らしい歌声と演奏を披露されました。最後には会場全員が一緒に加西市のイメージソング「ゆめ色の街」を大合唱し、ハーモニーがホールいっぱいに響きわたりました。

また芸能祭では、芸能協会の皆さんを中心に、邦楽、民舞、詩舞道、腹話術などの伝統芸能をステージいっぱいに展開し、日頃の練習の成果を披露されました。

秋の風情と心の安らぎを感じさせてくれる茶席では、多くの人が訪れて優雅なひとときを楽しみました。

いけばな展では、市内9流派が力作を多数出品、その美を競いました。



②日頃の成果を発揮した芸能祭



③優雅な時を感じた茶席

毎年市内外からたくさんの方々が参加して熱戦が繰り広げられる囲碁大会。今年もたくさんの方々の熱気でいっぱいでした。



④思わず見入ってしまう力作の数々



⑤美術公募展の彫刻・工芸・書道会場

これら文化祭の会場を訪れた皆さんは、それぞれ素晴らしい芸術・文化に触れ、きっと芸術の秋を満喫されたことでしょう。

加西市文芸展

特選以上の入賞者は次の皆さんです。

一般の部

◆俳句の部 (出品124点)

- ▽市長賞 (推薦) 高井美里 (上道山) ▽特選 井上艶子 (別府甲)・増田敏子 (畑)・西村和代 (別府乙)

◆短歌の部 (出品111点)

- ▽市長賞 (推薦) 後藤記代子 (坂元) ▽特選 佐伯幸子 (東笠原)・井奥輝明 (福岡町)・伊藤悦子 (野上)



◆川柳の部 (出品54点)

- ▽市長賞 (推薦) 板井ちさ代 (網引) ▽特選 濱村憲克 (神戸市)・村川千恵子 (神戸市)・神戸えつ子 (桑原田)

ジュニアの部

◆俳句の部 (出品305点)

- ▽特選 高田万葉 (西在田小5年)

◆短歌の部 (出品291点)

- ▽特選 高田重希 (北条中2年)・脇坂沙季 (北条中2年)・山本みなみ (賀茂小3年)

◆川柳の部 (出品216点)

- ▽特選 別所穂波 (泉小2年)・名生有希 (泉中3年)・高井悠衣 (泉中3年)

市民囲碁大会

▽A級 (4段以上)

- 石井 裕 (明石市)

▽B級 (初段〜3段)

- 安富文美男 (西笠原町)

▽C級 (1級以下)

- 足立 巧 (西脇市)



秋の叙勲

永年の功績をたたえて



旭日小綬章 内藤 節治さん (山田町)

昭和37年、35歳で県下最年少の町長として泉町長に就任、4年8月にわたり、泉町の発展と加西郡3町の合併、市制施行の推進に貢献されました。その後、昭和42年に加西市の初代市長に就任され、通算3期12年間の長きにわたり、市民本位の行政施策の推進を基本理念に、優れた洞察力と

豊富な識見、卓越した行政能力を発揮され、加西市の発展に尽力されました。その他、兵庫県公民館振興連盟会長、兵庫県市長会副会長などを歴任。「上水道整備をはじめ、加西ハイツ開発、北条鉄道株式会社設立、市立加西病院の総合病院化など、数多くの難事業を成し遂げることができたのは、市民の皆さんの協力のおかげ、加西市の発展をいつも願っています。」と内藤さん。



瑞宝双光章 高見 里美さん (豊倉町)

看護師として37年間、あわてず常に冷静に現場の雰囲気判断し、入院患者が元の生活を取り戻すことができるよう努力されました。昭和48年に婦長試験に合格し、管理職となった後は、近畿圏内各地の国立病院療養所（現独立行政法人国立病院機構）に勤務。福井病院、南京都病院、刀根山病院など単

身赴任も3回経験されました。現在医療は進歩していますが、患者の心のケアが重要。看護師の長となっても、患者さん一人ひとりの考え方を理解し思いを大切に看護することを信念に、気弱になっている患者さんの気力を取り戻す努力をされました。「とにかくがむしゃらに働きました。しんどいと感じたことはありません。よき先輩や同僚にも恵まれ、家族も理解してくれたのおかげです。感謝しています。」と高見さん。

危険業務従事者叙勲

危険業務従事者叙勲は、警察官ら危険性の高い業務に従事し、社会に貢献した方の栄誉を称えるものです。



瑞宝単光章 長 濱 秀 男さん (笹倉町)

警察官として38年間地域の安全と安心をめざし、地域課と警備課に勤務されました。勤務地は灘、姫路、加古川、社、三木の5地域。印象深かったのは地域課での仕事。制服を着用し、地域の警ら箱を巡回する時に地域住民の方々と気軽にあいさつし、住民との密着した勤務が

できたそうです。また、巡回することによって様々な情報収集ができ、地域ごとに多くの知人も出来ました。退職されて19年、今は米づくりや野菜づくりを楽しんでおられます。「危険業務従事者という実感はなかった。若かったのもありますが、一生懸命でした。妻にはいろいろと苦勞もかけましたが、夫婦そろって元気なうちに受賞できて感謝しています。」と長濱さん。



瑞宝単光章 小川 義 久さん (山下西町)

消防・救急の現場で32年間、地域の防火・安全に努められました。苦勞話はたくさんありますが、印象に残っているのは、少人数で夜間の消火活動をしたこと。判断のミスは許されません。現場は多く経験しましたが、いつも初心の気持ちで乗り切りました。分署の署長に就任した頃、署全体をとり

まとめるだけでなく、現場に出れば指揮官となり、すべて自分の手腕にかかってくることにプレッシャーを感じました。それと同時に部隊のチームワークの重要性を感じました。日頃から連携した訓練で事故もなく退職をすることができました。「自分一人の受賞ではありません。一緒にがんばってきた仲間がいてこそその受賞です。喜びを分かち合うとともに、後輩の励みになればと思います。」と小川さん。



市と市観光協会の主催により市民会館で盆栽展を開催。10月29日(金)、審査会が行われ、丹精込めて育てられた27名、作品31点の中から各賞の受賞者が決定しました。受賞者は次のとおりです。(敬称略)

▽農林水産大臣賞 藤本 薫▽兵庫県知事賞 豊田成己▽加西市長賞 内藤逸司、鈴木 誠▽兵庫県議会議員賞 井上隆文▽加西市議会議員賞 中村 勉▽加西市教育長賞 川崎善晟▽財兵庫県園芸・公園協会理事長賞 織部利秋▽加西市観光協会会長賞 織田寛市▽加西商工会議所会頭賞 松末 守▽神姫バス株式会社賞 丸山卓雄▽兵庫みらい農業協同組合賞 霜門貞昭▽加西市花と緑の協会会長賞 鈴木重一▽加西市盆栽研究会会長賞 長谷川広明▽特別賞 松末浩二、松原政行▽努力賞 井上茂一

第38回 加西市盆栽展
力作が「加西の秋」を彩る

下校時の子どもたちの安全をめざして

児童の安全確保に協力しよう！ 取り組み紹介！

小学校低学年を
対象に、下校時の
保護立番の
お手伝いを！！

昨今の子どもを取り巻く厳しい社会の環境を踏まえ、加西市青少年補導委員（女性協力員）では、みんなで話し合

った結果、各小学校通学路において、保護立番をして、安全を見守るお手伝いをしようということに決まりました。今日も児童の下校時間に合わせ、市内のどこかで保護立番をしていたいています。代表の吉田早苗さんからこんな手紙が寄せられました。



北条小学校で行われた「おかえり運動」



代表の吉田早苗さん

「こんにちは。おばちゃん」「お帰りなさい。気をつけて帰ってね。」宇仁校区の子どもたちの元気なあいさつに心が和みます。

昨年より加西市青少年補導委員（女性協力員）が新たに小学生低学年の下校時に保護立番をすることになり、月に一度は立ち番をしています。最初は「おばちゃん！どこの人なの？」「補導員のおばちゃんよ」「ふーん」私の腕章を見ながら「ありがとう。さようなら」とあいさつを交わして帰路についている姿が微笑ましく感じられます。

最近の子どもは、現代っ子らしく、はきはきした態度が心地よく映ります。この時勢に育つ児童たちをどのように見守ればいいのか、若い両親たちは毎日が忙しい生活の中

で悪戦苦闘されておられることでしょう。

十年一昔の諺があります
が、自然がいっぱいあった環境の中で成長した私たちの世代は、私利私欲のため環境を破壊し、贅沢な生活を勝ち取りました。そして一昔前の思い出を懐かしく話し合うのも淋しい気持ちの反面、美しい思い出で終わらせたくはありません。世相に合った環境作りを側面から援助していくとともに、次代を担う子どもを保護し、育成する義務が私たちには課せられているような気がします。」と吉田さん。



北条小学校では 「おかえり運動」を 実施！！

下校時の子どもたちの安全確保を目的に、北条小学校（吉田廣校長）では、10月12日（火）～14日（木）の3日間、「おかえり運動」が行われました。

「おかえり運動」は、PTAが発案し、ワッショイスクール協力委員の皆さんにお願いし、2地区で実施されました。その後区長会、老人会、子ども会、育成会などに協力を呼びかけ今回の全地区での試行となりました。危険な交差点など21箇所について約100名が、下校する子どもたちに「こんにちは。おかえり」と声をかけ見守りました。

ワッショイスクール協力員の松本正光さん（福吉）は、「子どもの安全確保のみならず、交差点に立つことにより、疎遠になりがちな地域住民の皆さんと交流、防犯といった面でも効果があると思います。定期的に実施してもいいのでは」と話されました。

市長からの手紙

No. 6



「健康都市かさい」

をめざして

加西市長

柏原正之

アメリカのヘルシービーブル2000の成功に見習って、日本においても「健康日本21」を提唱・推進しています。健康の敵と言われる「肥満と喫煙」とたたかい、大きな成果を上げました。アメリカでは禁煙の推進を徹底的に行い、ガンになる人が減少いたしました。健康に悪いと頭でわかっていても、なかなか改められないものがあります。特に私も禁煙してからだいぶなりますが、肥満解消は日々励んでいるのに、結果が顕著に表れないのが実情です。

加西市では昨年4月より全国に先駆けて、公共施設内及び公用車内全面禁煙を打ち出し、実施を致しました。愛煙家や関係者の皆様から強い反対意見、連日の抗議を受け、また県内外からも今後の影響も大きいということで市長室へ反対陳情に來られました。もちろんタバコを製造、販売されている方々のお気持ちも痛い程よく理解できますし、私もその立場なら同じ行動をとったと思います。ただひたすら申し訳ないという気持ちでお願いをし続けました。

公用車は市職員が対象ですが、公共施設は不特定多数の方が利用されますので、タバコを喫わない方々の間接(受動)喫煙による影響を考え、何とかご理解とご協力を求め続けました。

決して反対者全員のご理解を得たわけではありませんが、実施後1年半が経過した今日、多くの自治体や事業所も追随してこられました。今振り返ってみますと、市民の皆様の健康を第一に考えた末に下し、当時のやや強引とも言われた決断に対して大変力強い応援やご協力いただいた皆様に心より感謝しています。

これからも「健康都市かさい」をめざして頑張っています。

●写真：下若井町ふれあいの祭典で

餅つきを楽しむ柏原市長

「買い物」がごみ減量の一助に！

一人ひとりの取り組みが重要

皆さんは「週に何回買い物に行きますか?」「環境のことを考えて買い物をしたことはありますか?」買い物をする時、環境について考えることは、誰でもすぐに始めることのできる取り組みの一つです。今回は環境に配慮した買い物のポイントなどを紹介します。ちよつとした環境に配慮した取り組みがごみ減量、ひいては環境保全の観点からも大きな成果を上げることになります。

買い物する時は「マイバック」を！
買い物袋持参運動

買い物をする時は、自分の買い物袋「マイバック」を持って出かけましょう。市内の



お店では、レジで配布するレジ袋を減らす運動をしています。

買い物といっても専用の袋を用意する必要もなく、家庭に眠っているビニールや布袋など何でも構いません。また食材の購入はバラ売りを、本のカバーや過剰包装は断るなど、必要でないものは断るようにしましょう。

くらしと生活を守る会のメンバーが呼びかけ

10月23日(土)くらしと生活を守る会(篠倉登喜子会長)は、

ごみの減量運動「5R」を守りましょう

5R生活って知っていますか?

- ▶ **Reduce (リデュース) = (減らす)**
詰め替え商品や量り売り、バラ売りの商品を選んで、ごみが出ないようにしましょう。
- ▶ **Reuse (リユース) = (再使用)**
フリーマーケットを活用して、使わなくなったものを誰かに使ってもらいましょう。
- ▶ **Recycle (リサイクル) = (再利用)**
牛乳パックなどの店頭回収や市の分別収集に協力しましょう。
- ▶ **Refuse (リフューズ) = (断る)**
レジ袋を受け取らなくてもいいように買い物にマイバック(買い物袋)を持参しましょう。
- ▶ **Repair (リペア) = (修理する)**
電化製品や家具、おもちゃなどが壊れても修理や部品交換をして長く使いましょう。



ジャスコ加西店とマックスバリュ古坂店で買物袋持参運動を展開しました。メンバー17人が両店の入口で「買い物する時はマイバック持参を」と呼びかけ、買い物客らに300袋の買い物袋を配布しました。

地域交流センター NPO講座

ボランティアとNPO

ボランティアとは、「自発的な発意に基づいて、活動に対する金銭的な見返りは求めずに、社会的な活動に参加する人」であり、NPOは、「ある特定の社会的目的を追求するために、営利を目的とせず、独立した民間の自発的な組織として、継続的に何らかの社会サービスを提供している団体」のことをいいます。

ボランティアは、社会貢献や社会参加・生きがいを目的とした自発的に無償の活動を行う「個人」に注目した言葉で、NPOは、社会的課題の解決をめざす「組織」に注目した言葉です。ボランティアは自発的に活動するため、自由に活動を始めたり、やめたりすることができます。また、無償で活動するため、費用がかかる場合は活動の継続が難しくなるという側面もあります。

しかし、ボランティアからサービスを受ける人（受益者）には、安定したサービスを継続して受けたいというニーズがあります。そこで、NPOという組織がコーディネート役を果たすとともに、資金を調達することで、ボランティアの自発性を保ちつつ、受益者には安定したサービスを継続して提供していくことができます。

個人的に行うボランティア活動を除けば、ボランティアは活動に参加する側であるのに対して、NPOはボランティアの参加する場をつくる、参加を求める側であるといえるでしょう。

ボランティアとNPOの違い

項目	ボランティア	NPO
概念	個人	組織
目的	社会貢献 個人の参加・生きがい	組織的に社会的問題の解決をめざす
収益・報酬との関係	原則として無報酬（無償）	会計や事業収入を活動費やスタッフの件数費、管理費などに充てるが、構成員には配分せず、事業に再投資する（非営利）
資金源		会費収入、事業収入、寄付金

市立図書館だより

新着書

アスティアかいさい3階
(☎④3722)

光とともに…6 戸部けいこ
デッドフォードのネズミたち2 ロビン・ジャーヴィス
砂漠でみつけた一冊の絵本 柳田邦男
昭和の皇室をゆるがせた女性たち 河原敏明
ひと味ちがう筆遊びの年賀状 森 千景
介護度別高齢者の生活レクリエーション 高橋紀子
犯罪心理学 細江達郎
サプリメント事典 蒲原聖可
鍋でごはんを炊こう 平松洋子 他
そのときは彼によろしく 市川拓司
原罪の庭 篠田真由美
別れの後の静かな午後 大崎善生

新着 A V

CD HEART OF GOLD EXILES
CD エキソドス Utada
CD 日々燦々 河口恭吾
CD Completely Recorded 横原敬之
CD ウーマン 6 オムニバス
CD Feel BEST オムニバス

内 容	日 時
おはなし会 内容：幼児から小学生低学年向け の本の読み聞かせ、紙芝居	11月20日(土)・27日(土) 12月11日(土) 14:00～14:30
キッズミニシアター 内容：幼児から小学生低学年向け のアニメの上映	12月4日(土) 14:00～14:30

〔休館日〕 毎週月曜日・国民の祝日・毎月末日

ねひめホールイベント情報

Cue! 11月のねひめCue! 上映作品

- ◆日 時／11月26日(金) 午後7時30分～9時30分
- ◆場 所／地域交流センター 多目的ホール
- ◆入場無料 ◆定員／94名
- ◆問合先／ねひめCue! 事務局 (☎④0106)

映画：「スウィート ノベンバー」

2001年製作 米国

監督：パット・オコナー

主演：キアヌ・リーブス シャーリーズ・セロン

「私の11月だけの恋人にならない? 不幸な男性を救うのが特技なの。」

広告業界で働く「仕事人間」ネルソンの前に現れた不思議な女性サラ。

こうして、ネルソンは腕時計をはずされ、携帯電話を捨てられ、ふたりの期間限定の奇妙な恋人生活が始まった。自由奔放に生きるサラは言葉通りネルソンの生活の全てを変えていく。いつしかネルソンは、本気でサラを愛するようになるが……。期間限定の恋 ― ふたりの季節がはじまる。

ねひめCue! は地域の映画文化を豊かにしていくために、それぞれの地域に暮らす人々の手で映画を見ることが出来る場（コミュニティシネマ）作りをめざす市民映画上映グループです。



加西の文芸

一行詩

加西で生まれ加西から広がる日本の新しい文芸 型にとらわれず自由に心のまを表現する

こころの満ち欠け視て来た風と
ぼろりこぼれたので受け皿の慌てよう
薬効まだまだ片雲の時間帯
百日紅燃えつづけている 戦が熄まないの
青虫葉っぱの裏で次の保護色考える
一度でいいからこの命 燃えてみよかし蟬のごと
グーヤが抱いていたのは鮮血の種
爬虫類色の町に棲んで…人間でいるという事
立ち泳ぎで夕日を見ている私

山井佐蓬萩北い辻岡
本塚治菜野村しだ美夕
あ理 栄 美
き人 靖 勉 享 一 沙 花

加西ライオンズクラブ40周年を記念して 消防署等へ軽四自動車を寄贈



(写真左から高見幹事、三宅会長、友藤次会委員長、
沢下大会副委員長)

10月24日(日)、加西ライオンズクラブ(三宅通義会長)は結成40周年を迎え、健康福祉会館で「和」を会長スローガンに記念式典を開催しました。記念事業として消防署・防犯協会・社会福祉法人ゆたか会に軽自動車を各1台、社会福祉協議会にビデオプロジェクターと全自動大型電気乾燥機を寄贈。また北播磨ビジョン委員会加西支部へ、ねひめの森づくりの案内板を設置していただきました。

古坂まちづくり委員会 —観月の夕べ音楽会—

古坂まちづくり委員会は平成13年に設立され、月に1回程度地元の住民が集まり「古坂里山公園づくり」を計画しています。公園は改装中の観音堂を起点にランドマーク展望台まで散策できる、「人と自然が共生する里山めぐり」のコースを整備中です。そんな中10月10日(日)建て替え中の観音堂で、天井板祈禱法要と三世代交流を目的とした「観月の夕べ音楽会」を行いました。竹灯ろうで照らされた会場では、地元小学生によるオカリナ演奏やフルート・チェロ・キーボードによる演奏が行われました。



ちびっこ力士が熱戦! 第18回子供相撲大会

10月24日(日)寿公園(横尾)の特設土俵で、加西商工会議所青年部(松尾英樹会長)による第18回子供相撲大会が行われました。市川高校相撲部による模範演技に続いて、小学5・6年生の団体戦・個人戦が行われ熱戦の連続に、大きな声援が飛び交いました。優勝者・団体は次の通り。(敬称略)

団体：5年生の部 北条C
6年生の部 下里
個人：5年生の部 小田誠(北条東)
6年生の部 高見英佑(北条)

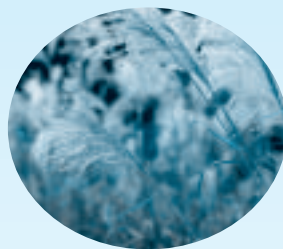


災害のないまちづくりをめざして 第18回幼年・少年・婦人消防フェスティバル

各クラブの交流、防火・防災意識を高める目的で、第18回の消防フェスティバルが、10月16日(土)市民グラウンドで約1,000人が参加し行われました。県消防防災航空隊と消防署の合同救急搬送連携訓練の後、参加者は、地震体験、煙体験、消防車放水体験など9箇所の体験コーナーを通じて火災予防知識を身につけました。



エスティバルが、10月16日(土)市民グラウンドで約1,000人が参加し行われました。県消防防災航空隊と消防署の合同救急搬送連携訓練の後、参加者は、地震体験、煙体験、消防車放水体験など9箇所の体験コーナーを通じて火災予防知識を身につけました。



更生保護活動に貢献された 方々が表彰を受賞

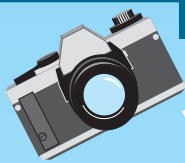
10月27日(水)、制度施行55周年記念式典の席上、更生保護活動に貢献された次の方々が表彰を受けました。
▶全国保護司連盟会長表彰 柏原信也(古坂)▶近畿地方更生保護委員会委員長感謝状 小路喜美子(江ノ木)▶神戸保護観察所長表彰 高見英市(和泉)▶神戸保護観察所長感謝状(更生保護女性会員)板井ちさ代(網引)▶兵庫県保護司会連合会会長表彰 明井教玄(別所)▶神戸保護観察所長感謝状(社会を明るくする運動民間協力者)株三昌 代表取締役 永田昌寛



高齢者と幼稚園の合同運動会

10月21日(木)、北条東幼稚園で、高齢者大学「サルビア学園・しらかし学園」の受講生と、北条東幼稚園児の合同運動会が行われ、だるま引きや綱引き、玉入れなどを一緒に楽しみました。競技終了後、子どもたちが「あそんでくれてありがとう」と書いたメッセージ入りのメダルをプレゼントし、にこやかに握手を交わしていました。





タウントップピックス



2名の技能者を表彰

10月17日(日)、加西商工まつりの式典において、優れた技能をもって社会に貢献し、永年にわたって一つの仕事に取り組み、地域産業に寄与された2名の方に対し「加西市技能顕功賞・功労賞」を贈りました。受賞者は次のとおりです。(敬称略)

☆**技能顕功賞** 中嶋 章廣(繁昌町・写真左)・建具製造業

建具職人として昭和42年より37年間、木製建具・アルミサッシ・襖などの製作施行に従事。一級木工技能を習得するなど誠意をもった積極的な姿勢で建具業に取り組み、後継者の指導にあたられています。

☆**技能功労賞** 菅野 茂和(常吉町・写真右)・建築大工

昭和21年に入職し、57年間建築大工一筋に従事。日本古来の規矩術を習得し、木造軸組工法の中で入母屋作りの民家を中心に多くの新築工事に携わられました。安全衛生面にも留意して、資格の習得、安全衛生災害防止に努められています。



第37回加西市体育大会各種目の優勝者

☆第30回市民剣道大会

【個人戦】▶小学生1・2年 加藤諒(北条少年剣道会)▶小学生3・4年男子 中原賢哉(北条少年剣道会)▶小学生3・4年女子 岡本伽林(加西剣道子供会)▶小学生5・6年男子 西田直人(北条少年剣道会)▶小学生5・6年女子 岩本早稀(北条少年剣道会)▶中学生1年男子 井上隆志(加西中)▶中学生1年女子 石田真央(北条中)▶中学生2・3年男子 高原教旗(善防中)▶中学生2・3年女子 頃安真未(泉中)

【団体戦】▶中学生男子 泉中A ▶中学生女子 泉中A

☆第26回市長杯少年野球大会 九会

☆第22回市民硬式テニス大会

▶一般男子 玉木・湯原(ツバキTC)▶一般女子 友井・山田(Teamラー)▶壮年男子 佐枝・津田(ツバキTC)▶壮年女子 塚原・小畑(加西ローンTC)▶ミックス 山田・山田(三洋電機)

☆第35回親善サッカー大会

▶一般の部 ASAKAZE・チーム18 ▶中学生の部 泉中3年

☆第2回親善バスケットボール大会

【高校・一般の部】▶男子 ベアーズ ▶女子 北条高等学校

(敬称略)



畑第三営農組合が地域おこして近畿農政局長賞を受賞

農山漁村の活性化に貢献したとして、「豊かなむらづくり全国表彰事業」の近畿農政局長賞を畑町の「畑第三営農組合」が10月18日(月)受賞されました。

同組合の経営耕地は約15haで、酒米「山田錦」を使った地酒造りや無臭ニンニク・ジャンボニンニクの生産・販売に積極的に取り組み、継続性・採算性のある営農活動を展開されています。また地元の小中学生を対象にした、もち米の手植え・手刈りの実施や正月の住民総出の麦踏みを通して、農業の抱える最も大きな問題である「担い手の育成」が図られ、この点が高く評価されました。



山川近畿農政局長から表彰を受ける安富俊毅組合長

食虫植物「サラセニア」一家に一鉢をめざす北条小学校で株分け

市では今年の6月に幼稚園や小学校などに食虫植物を配布し、普及活動をしています。そんな中、10月16日(土)北条小学校3年生の学級PTA活動「親子ふれあい」の一環として、食虫植物「サラセニア」の株分け作業を行いました。事前にフラワーセンターで学んできた住民の指導で、大きく育った株を手で割り、日向土の上に小さく割った株をおき、水苔で覆って株分けが完成しました。その後、植木鉢に親子で好きな絵を描きました。参加した親子は「株分けは思ったよりも簡単。2・3年後には株分けし、親戚とかにも配布したい」と話されていました。



石造文化財編



倉谷の道標

(倉谷町)

野中の道などの要所に建立され旅人や巡礼者などが、難渋しないように配されています。道標は、このような道路案内標示として設置されたばかりでなく、なかには仏像や戒名を刻むものもあり、供養

等の念願を込めたものもあったと思われま。市内には、約二百六十基残っていました。年々その数は減じているようです。

倉谷町地内にも、五基(一基不明)の道標が残っていました。この内、二基の道標は、平成十五年度調査で新たに確認できたもので、アシガ下池の

東南たもとの敷中に東西に並び建立されています。凝灰岩製の道標は、いずれも正面上部に地藏座像が刻まれ、西側の道標下部には、「右 ほづけ山」「左 かこ川」と刻まれています。一方、東側の道標下部にも「石ひろミ」「左 たかさ」「の文字が刻まれており、前者が姫路の広峰神社、後者が高砂を指しているものと考えられます。この道標の道向こうにも、同型、同規模の道標があり、下部には「東 あを 小野」と刻んでいることから、建立されたこの場所が街道の辻であったことが判ります。かつては、旅人が頻繁に行き交っただろう街道の面影も、今は一部にその姿をとめてにすぎません。

参考文献「加西の道標」加西市教育委員会(平成六年)

道するべ

No. 233

「いつまでも住み続けたいまち、住んでいてよかったと言えるまち」をめざして

★身近な人権課題『障害者与人権』

「バリアフリー」という言葉を聞いたことがありますか。「バリア」とは「障壁」のことで、これをなくすことを「バリアフリー」といいます。高齢者や障害のある人にとっては、少しの段差や階段が壁(バリア)となって、移動の妨げとなります。これらが物理的なバリアです。また、「障害のある人だから…」という、先入観で相手に対する態度を変えてしまうことは心理的なバリアになります。この他免許や資格の取得を制限・禁止するといった制度的バリア、文化・情報にかかわるバリアがあります。このような物理的や心理的、制度的、文化・情報にかかわるバリアをなくすことが「バリアフリー」です。

バリアフリーは障害のある人だけでなく、高齢者や子どもにも生活しやすい社会を実現することにつながります。

障害のあるなしにかかわらず、家庭・地域や職場・学校などで共に日常生活を送り、すべての人たちが幸せに暮らす社会があたりまえの社会です。先入観によるこだわりをなくし、相手の人格を尊重することがバリアフリー社会への第一歩です。共に協力しあい、バリアフリーの社会を実現したいものです。

加西市立泉中学校

が、つまずいている生徒に声をかけると生徒も素直に聞き入れてくれました。また、生徒たちは、気軽に質問してくれま。その質問の大半が英単語のスペルがわからなかったり、数学の公式を忘れたりというささいなことです。そのちょっとした疑問、つまずきの積み重ねが「わからない」につな

した。生徒たちは、解ける喜びやコミュニケーションできる喜び等を実感し、意欲を持って授業に取り組めるようになってきています。ヤングアドバイザーにより、よりきめ細やかな指導が行われることで、生徒の基礎・基本的な学力は確実に定着し、そして、それがやがて「生きる力の育成」につながっていくのではないかと考えています。



終わりに 生徒からは「授業がわかりやすくなった」「質問しやすくなった」「授業に集中して取り組めるようになった」といった声が聞こえるようになってきた。

教育 いきいき

個を大切に授業

はじめに

本校では、数学と英語において、少人数授業に取り組んでいます。それに加え、よりきめ細やかな指導をするため、そして生徒たちの多種多様な要望に対応するために学生の補助指導員(ヤングアドバイザー)を導入しています。

ヤングアドバイザーの感想から

私たちは、生徒にとってプレッシャーになるのではと最初心配しましたが、つまずいている生徒に声をかけると生徒も素直に聞き入れてくれました。また、生徒たちは、気軽に質問してくれま。その質問の大半が英単語のスペルがわからなかったり、数学の公式を忘れたりというささいなことです。そのちょっとした疑問、つまずきの積み重ねが「わからない」につな

ははの歯

歯の定期クリーニングを

自分では落としきれない汚れを年に数回、歯科医院で専門的に掃除してもらっている人は、むし歯の発生が極端に少なく、歯周病の進行が停止している場合もあるという報告があります。歯の表面がツルツルし、汚れが付きにくくなるので、定期クリーニングを行いましょう
(加西市歯科衛生士会)

こんにちは保健師です

上手な利用で安心生活 ～介護保険～

入院中のAさんの要介護認定申請があったので、病院で要介護認定調査を行い、今後の生活についても話し合いました。

2ヶ月で退院が決まったもののAさんは不安そうな表情です。Aさんは3年前から1人暮らし、今まで何とか家事をこなして生活してきたものの、右側に麻痺が残し、歩きにくい、右手が上がりにくく着替えがしにくいことなどがあり、家へ帰りたいが不安なので、施設入所を話されました。そこで、Aさんが希望している在宅生活をかなえるために、担当の※ケアマネジャーを決め、Aさんと娘さんとの話し合いを持ち、介護保険サービスを中心とした、サービスの計画を立ててもらう事になりました。

計画の内容は、介護保険を利用して、ヘルパーの訪問による、掃除・洗濯・食事作り、週1回のデイサービス、配食サービス、民間の食材戸配、娘さんにも仕事が休みの日には訪問して状況確認すること、受診の際の介助が託されました。またAさんの不安を少しでも解消するために民生委員さんや近所の方にも声をかけてもらうよう、お願いすることになりました。まもなく、要介護1と認定され、退院と同時にサービスが開始されました。

退院後は不安が強く、事あるごとに娘さん宅に電話をかけていたAさんでしたが、6ヶ月が経過し、生活にもなれて、最近では少しずつ家事にも挑戦中。ケアマネジャーと相談して、介護計画の内容を微調整されています。

Aさんのように希望する在宅生活が実現するために介護保険制度を上手に利用したいものです。

介護保険に関するお問い合わせは、保険課介護保険係 ☎28788 まで。

※ケアマネジャー…介護保険要介護・要支援者からの相談に応じ、その希望や心身の状況から適切なサービスが利用できるように、市、居宅サービス支援事業所、介護保険施設等との連絡調整を行います。

施設を選ぶ基準は①自宅に近い②食事が美味しい③医師が信頼できる④病室や診察室がきれいな⑤友人・知人の勧めの順
アンケート結果は以下のとおりです。

施設を選ぶ基準は①自宅に近い②食事が美味しい③医師が信頼できる④病室や診察室がきれいな⑤友人・知人の勧めの順
アンケート結果は以下のとおりです。

ここにアンケート調査の結果を全て掲載する事ができませんので、詳しくは当院のホームページをご覧ください。
最後になりましたが、アンケートにご協力くださいました市内各保育園の保護者の皆さんありがとうございました。

「病院だより」のバックナンバーは、加西病院のホームページ <http://www.hospital.kasai.hyogo.jp>

病院だより

分娩に関する市民の意識調査

～選ばれる産科病棟をめざして～

市立加西病院 東3病棟 志方邦子・スタッフ一同

出産は女性の人生における一大イベントの一つであり、出産に対するサービスのニーズは多種・多様化、高級志向化しています。一方少子化に伴い当院でも年々出産件数が減少しています。そこで、大切な生命の誕生をどのような選択基準や方法で場所の選択をされているかを知りたく、市内各保育園の保護者886名(回収率84.1名・94%)の方々に分娩に関するアンケート調査を依頼し、出産件数増加の方策を立てる参考にさせていただきますました。アンケート結果は以下のとおりです。

であり、施設別の分娩件数は開業医が60%を占め、次に当院及び他の総合病院となっていました。開業医を選んだ理由の上位としては①食事が美味しい②病室や診察室がきれいな③アメニティに関する事であり、加西病院を選んだ理由は①自宅から近い②何かあった時に安心、と医療サービスの利便・安全性でした。また加西病院を選ばなかった理由として①混合病棟(小児科や他科の患者さんと一緒である)②午後の診察がない③ゆつくりできる雰囲気でない等があげられ、また自由記載欄には個室料金が安い、食事がまずいなどの意見等が多数あり、改めて産婦人科病棟に求められている姿がわかりました。そこで、このアンケート調査を機

にワーキンググループを発足させ、ご指摘の一つ二つの問題点の改善に向けて努力・検討しています。その一つとして産婦人科外来をリニューアルしました。診療内容もさらに安全性の追求、異常の早期発見、予想されるリスクを考慮しながら、より健康に快適に妊娠・出産・産後を過ごしていただけるよう医師・助産師・看護師がサポート役を担いたいと思っています。今後も引き続き、食事の改善、病室・診察室の清潔感や綺麗さ、安価で利用しやすい個室や病室の充実、午後診の検討、さらに女性だけの女性病棟としての病棟編成等、課題に前向きに取り組んでいきたいと考えています。

「病院だより」のバックナンバーは、加西病院のホームページ <http://www.hospital.kasai.hyogo.jp>

野菜サラダの山芋かけ

＜材料(4人分)＞

キャベツの葉(200g)、きゅうり(90g)、人参(150g)、セロリ(季節の野菜=100g)、長芋(100g)、醤油(大さじ3)、酢(大さじ2)、だし汁(大さじ1)、レモン汁(1コ分)、みりん(小さじ1)

＜作り方＞

- ①季節の野菜をせん切りにして、氷水にさらし、ぱりっとさせ、水気を切っておく。
- ②調味料を合わせる。
- ③長芋をする。
- ④皿に①を盛り、その上に③の長芋・②のドレッシングをかけ、きざみのり・かつおぶし(適量)をのせて混ぜ合わせて食べる。



＜シェフから一言＞

長芋は他の芋と違って生で食べられるのが特徴です。でんぷん消化酵素のジアスターゼを多く含んでおり、たくさん食べてもおなかをこわさないのは、そのためです。

今月の

わが家の健康メニュー

いずみ会会員(別府中町) 谷口賀津子さん

ぼくの夢

宇仁小学校4年

常峰泰地くん



ぼくは、将来パン屋にないたいです。なぜかという、パン屋に行って、できたてのパンを食べた時、とてもおいしかったので「ぼくもおいしいパンを作ってみないかな」と思いました。ぼくが作りたいパンは、アツブリバイ、メロンパン、ドーナツ、それから世界に一つしかないチイタの顔のクッキーです。おいしいパンを作って、家族に食べさせてあげたいです。



わが家の花一輪

高見 彩斗くん(写真左)
章斗くん(写真右)
2歳4カ月
(中富町)

《ママの一言》

元気いっぱい。すなおでやさしい子になってね!

パパ・重則さん
ママ・尚美さん

このコーナーに掲載を希望される方は、写真とメッセージを
〒675-2395 加西市役所秘書広報課まで。(☎④8701)

乳幼児健診

(受付時間)

■母子健康手帳の交付	午前8時30分～午後5時15分
妊婦	随時 健康長寿課(市役所2階)
■2か月児(先天性股関節脱臼)健診	午後1時～2時
平成16年9月生まれの乳児	11月30日(火)
《平成16年10月生まれの乳児	12月21日(火)》
■4か月児健診	午後1時～2時
平成16年7月生まれの乳児	12月1日(水)
《平成16年8月生まれの乳児	1月12日(水)》
■1歳6か月児健診	午後1時～2時
平成15年6月生まれの幼児	12月7日(火)
《平成15年7月生まれの幼児	1月11日(火)》
■3歳児健診	午後1時～2時
平成13年10月生まれの幼児	12月14日(火)
《平成13年11月生まれの幼児	1月18日(火)》
■乳幼児保健相談	午後1時～2時
希望者	12月16日(木)
	《1月20日(木)》
■離乳食講習会	午後1時～1時30分
初期：3～6か月の乳児の保護者	※エプロンと掛け物・飲み物(赤ちゃん用)をお持ちください。
	12月24日(金)
	《2月25日(金)》
中期：7～8か月の乳児の保護者	1月28日(金)
	《3月25日(金)》
■プレママ教室(妊婦教室)	午後1時～1時30分
妊娠5～8か月(安定期)のママ、祖父母(母子健康手帳を)	12月2日(木)
《お持ちください。》	《1月6日(木)》
■パパママクラブ(予約制)	午後1時～1時30分
パート① 妊娠5～6か月のパパ・ママ	2月3日(木)
パート② 妊娠8か月以降のパパ・ママ	3月3日(木)

(特に記入のないものは健康増進センターで行います。)

- ★お子さまの体調等で都合の悪い方は、翌月の指定日にお越しください。
- ★健診、相談には、母子健康手帳をお持ちください。
- ★問合先 健康長寿課(☎④8723)

相談

- 特設人権相談(人権・不動産登記・相続・離婚問題など)
12月7日(火) 午前10時～午後3時 午後3時～人権啓発活動
市民会館・ジャスコタウン加西・アステアかさい
- 行政相談(国・県・市・公社など、行政への苦情、意見)
12月7日(火) 午後1時～午後3時
市民会館
- 人権擁護委員による人権相談所(神戸地方法務局支局)
毎週木曜日(休日を除く) 午前9時～午後4時
- 心配ごと相談(心配ごと・生活・福祉などに関する相談)
12月2日(木) 健康福祉会館
12月2日(木) 善防公民館
12月9日(木) 農村環境改善センター
12月16日(木) 北部公民館
時間はいずれも 午後1時30分～午後4時
- 法律相談
12月22日(木) 健康福祉会館 受付は午前9時～11時
- 市民相談
月～金曜日 午前8時30分～午後4時
市役所市民相談室
- 消費者相談(商品に対する苦情、訪問販売のトラブル等)
毎週水・木曜日 午前9時～午後4時
アステアかさい3階地域交流センター相談室
- 教育相談
月～金曜日 午前8時30分～午後5時 教育研修所
- 女性相談(家族、近所、職場、子育て、介護、夫からの暴力など女性専用)
毎週火・金曜日 午前9時～午後4時
アステアかさい3階男女共同参画センター相談室
電話相談と面接相談の予約(☎④0012専用)
- 養育相談(0～18歳までの子どもを育てている保護者対象)
(性格・生活習慣・知能・言語・学校生活・心身障害などに関する相談)
月～金曜日 午前9時～午後4時
健康福祉会館2階 家庭児童相談室(☎④6704)
- 母子相談(母子に関する相談)
毎週火・木曜日 午後1時～午後4時
市役所 社会福祉課女性児童係(☎④8726)

消防署だより

一人ひとりの心がけが火災予防に！
様々な呼びかけを実施

消防署では火災の発生しやすいこれからの時期に備え、市民の皆さんに注意を呼びかけるとともに火災予防に係る様々な運動を実施しました。

秋季火災予防運動

【11月9日(火)～11月15日(月)】

火は消した？
いつも心に きいてみて
(全国統一標語)



火災が発生しやすい気候となりました。この時期は空気が乾燥し、ちょっとした不注意から火事になるケースが多くなります。特に、焼却火・たばこ・機械器具・コンロ・暖房器具・放火等の火災が増えています。

「火災予防を広げるために」 ★消防署・消防団防火宣伝パレード：11月7日(日)

加西市消防本部・消防団により、市内全域を対象に6班



編成(消防車両・広報車 計36台、84名)で防火パレードを行い、市民に火災予防を呼びかけました。

★市街地火災防御訓練・一斉非常演習：11月7日(日)

消防署員・消防団員の士気高揚と機械器具の整備及び防戦術の向上を図るため、市役所駐車場で、消防署・消防団第1分団合同により、市街地火災防御訓練を行いました。

また、各分団においては地域の実態に応じた消防訓練を実施しました。

★自衛消防実戦競技大会

：11月9日(火)

加西市防火協会(植田茂夫会長)の主催で、消防用設備の取り扱い技術の習熟及び防火意識の高揚を図る目的として市内20事業所が参加して自衛消防実戦競技大会を実施しました。消火器競技、屋内及び屋外消火栓放水競技の3部門にわたって日頃の訓練の成果を競いました。



★ひとり暮らしの高齢者宅の防火訪問

：11月8日(月)～11月11日(木)
社会福祉協議会と関西電力と一緒に、ひとり暮らしの高齢者宅を訪問し、火の元及び電気器具の点検を行い、火災予防の徹底を図りました。



消防本部からお知らせ

◎市民救命士講習会

突然のケガや病気になったとき、救急車が到着するまでの間に必要な応急手当を行うことにより、尊い命を救うことができます。

消防本部では、毎月、第4日曜日(午前9時～正午)に「ハートtoハート講習会(市民救命士)」を開催しています。

また、各種団体については、第4日曜日以外の日でも受け付けています。

◆問合先 消防本部救急指導課(☎420119)

消費生活相談 Q&A 「停止する」が講座契約に

Q 職場に「ビジネス講座の勉強が途中になっているので続けるか停止するか」と電話があった。最後まで勉強していない講座があるので「停止する」と伝えたら、「書類を送るので返送するように」と言われた。信用できるか?

A 電話勧誘販売では突然の電話を聞いているうちに相手のペースに乗せられてしまいがちです。以前の講座は勉強が途中でであろうと関係なく終了し

ています。今回よくわからないまま「停止する」と言ったようですが、新しい講座の申し込みですので、いらない時は書類が送られてきた日を含め8日以内にクーリングオフの通知をするとういでしょう。

しつこい電話にはキッパリ断ることが大切です。勧誘を断った人に再度勧誘することは法律で禁止されています。勧誘しないよう告げ電話を早目に切ることです。

■問合先 消費生活相談窓口(毎週水、木曜日・午前9時～午後4時、地域交流センター ☎428739)

町ぐるみ健診

このたび10月9日の北条地区の町ぐるみ健診が台風のため中止となりました。健診を受診できなかったの方は、12月5日(日)JA本店での町ぐるみ健診(全健診午前中で終了)をご利用ください。詳細につきましては広報10月号8ページをご覧ください。

◆問合先 健康長寿課(☎428728)

お知らせ

幼稚園 預かり保育募集

幼稚園の教育時間終了後、引き続き預かり保育を行います。希望される保護者は申し込んでください。申請書は入園願書と一緒に送付します。

実施日 幼稚園の登園日（毎週土曜日、夏休み・冬休みは実施しません。）

時間 幼稚園の教育時間終了から午後6時まで。

開催場所 北条幼稚園・九会幼稚園・日吉幼稚園（幼稚園への送迎は保護者でお願いします。）

対象 加西市立幼稚園への入園を希望される方

申込期間 11月24日（水）～11月26日（金）午後3時～5時まで

※期日後も状況により相談に応じます。

預かり保育料 月額8,000円に加えおやつ代等（1,500円）は別途集金します。

申込・問合先 各幼稚園及び教育委員会幼児対策課（郵送可）（☎428774）

保健師 臨時職員募集

応募資格

- 保健師免許のお持ちの方
- 保健師の勤務経験がある方で、50歳までの方

業務内容 乳幼児・成人病・健康相談など

勤務期間 平成16年12月1日～平成17年9月頃までの予定

勤務時間 午前8時30分～午後5時15分 ※勤務形態は相談に応じます。

賃金 経験年数による

提出書類 ①履歴書 ②免許証の写し

応募締切 11月25日（木）

問合先 総務課（☎428702）

平成17年度兵庫教育大学 附属小中学校募集説明会

★附属小学校

日時 12月1日（水）午後1時30分～

場所 同校多目的ホール

出願資格 平成10年4月2日～平成11年4月1日までに生まれの方で、県内に保護者と同居していること

募集人員 108人

JR加古川線が 電化開業

皆さんのご協力を得ながら進められている加古川線の電化工事が完成し、12月19日（日）に電化開業することになりました。電化開業にあわせ環境にやさしく乗り心地のよい新型電車の導入により、スピードアップや快適性の向上が図られます。また、朝夕の通勤時間帯の増便や山陽本線との接続の改善など、ダイヤ改正により加古川線がますます便利になります。この機会に自動車中心に進展する交通社会を見直し、交通渋滞や環境負荷の軽減のためにも公共交通機関である北条鉄道や加古川線を利用し、鉄道のよさを再発見してみてください。

★附属中学校

日時 11月30日（火）午後1時30分～

場所 同校北館1階

出願資格 平成17年3月に小学校を卒業する見込みの方で、県内に保護者と同居していること

募集人員 120人

問合先 同校事務室（☎079542224）

税務課からの お知らせ

(1) 新增築建物と取り壊し建物の届出を

家屋を新（増）築され、完成している場合、または、建物の取り壊しがあつた場合はご連絡ください。税務課の職員が家屋調査・減失の確認に伺います。なお、ご連絡等がない場合は遡及課税の要因となる恐れがありますのでご協力をお願いします。

問合先 税務課資産税係（☎428713）

(2) 年末調整の説明会

年末調整の留意事項や給与支払報告書・法定調書の記載方法等の説明を行います。なお、年末調整関係諸用紙については、封入枚数を一律にしていますので、ご協力をお願いします。

日時 12月3日（金）午後1時30分～3時30分

場所 市民会館3階小ホール

問合先 社税務署（☎0975420223）

平成16年度国民健康保険税・介護保険料（普通徴収）第5期分及び個人事業税第2期分の納期限は

11月30日（火）です。

納期内完納にご協力をお願いします。

（口座振替のおすすめ）

納税は口座振替制度をご利用されますと便利で安全です。口座振替のお申し込みは、引き落としを希望される金融機関で申請できます。

☆問合先 国民健康保険税・介護保険料＝市税務課（☎428712）

個人事業税＝社税務所（北播磨県民局内）直税課（☎079549339）

休日のお医者さん

11月21日（日）	横田内科医院	（北条町）☎425715
23日（火）	坂部整形外科	（北条町）☎431444
28日（日）	大杉内科医院	（別府町）☎470023
12月5日（日）	荒木医院	（北条町）☎429711
12日（日）	おりた外科胃腸科医院	（北条町）☎426000
19日（日）	つつみ神経内科	（野上町）☎452050
23日（木）	みのりクリニック	（下宮木町）☎498470

※変更される場合がありますので、事前に確認のうえ受診してください。

その他については、加西市消防本部にお問合せください。

☎431682（テレホンサービス）または、☎420119

● 下水道の使える区域では一日も早く水洗化を！

※水洗化工事のご相談は排水設備指定工事店で。★問合先／上下水道部（☎428795・8762）

2004年11月号（No.485）

意見を募集

平成16年度行政評価 (事後評価)について

平成15年度事業についての行政評価結果を、市ホームページや各公民館、図書館、地域交流センターで公表していますのでご覧いただき、ご意見やご提案を電子メール等でお寄せください。

募集期間

11月18日(木)～
12月2日(木)

※募集期間終了後も、ご質問、ご提案を受け付けます。

※行政評価とは、市が行ういろいろな活動について、一定の基準により事業等を評価し、改善していく取り組みです。行政活動を検証することにより、無理、無駄を無くし効率性の向上を図ります。

提出・問合せ先 企画調整課

(☎) 8700 (FAX) 180

0) kikaku@city.kasai.

hyogo.jp

ツベルクリン反応 検査・BCG接種

現在、結核予防法によるBCG接種の対象年齢は、4歳未満となっていますが、法改正により、平成17年4月1日より、ツベルクリン反応検査をせずに、BCGを直接接種する方法に変わります。また、重症結核の予防には早期の接種が重要という観点から、対象年齢が生後6か月までとなります。平成17年4月以降、6か月以上になるお子さんは公費でのBCGの接種が受けられなくなりますので、BCG接種がまだの方は、今年度

の実施日に必ず接種を受けてください。

日時

《ツベルクリン反応検査》

12月15日(水)・2月7日(月)

3月7日(月)

《判定及びBCG接種》

12月17日(金)・2月9日(水)

3月9日(水)

いずれも午後1時～2時

場所 健康増進センター

※対象年齢 生後3か月～4歳未満

問合せ 健康長寿課

(☎) 8723

タウンミーティング 開催

★11月30日(火)

午後7時30分～9時

《賀茂地区》

場所 賀茂会館

テーマ 安全・安心のまちづくりについて

★11月26日(金)

午後7時30分～9時

《富合地区》

場所 富合会館

テーマ 安全で安心なまちづくりについて

《西在田地区》

場所 JAみらい西在田支店

テーマ 豊かな地域づくり

都市計画マスター プラン(案)の閲覧

市では、都市計画に関する基本的な方針を示す「都市計画マスタープラン」を策定しています。現在、全体構想、及び地域別構想について案がほぼまとまりました。

今後、関係機関との調整、2回目のまちづくり懇話会での協議、パブリックコメントの募集などにより、計画策定を考えています。そこで、都市計画マスタープラン(案)を次のとおり公表します。で、具体的な提案などを郵便やファックス、電子メール等でお寄せください。

閲覧期間

11月15日(月)～
12月15日(水)

善意の花束

(敬称略)

加西市への寄付

○加西ライオンズクラブ 会長 三宅通義
軽自動車 1台
(加西市消防署備品として)

社会福祉協議会(善意銀行)への寄付

一般預託

○美心 2万円
○株式会社本陣 1万644円
○西村書店 1万2,629円
供養預託
○(故)宮長浩 10万円
物品預託
○加西ライオンズクラブ
ビデオプロジェクター 1台
全自動電気乾燥機 1台

閲覧場所 都市計画課、各公民館、地域交流センター
http://www.city.kasai.
hyogo.jp/public/index.htm
意見提出・問合せ 〒675
12395 加西市役所 都市
整備部都市計画課 (☎) 87
53 (FAX) 1998
toshi@city.kasai.hyogo.jp

市民会館イベント

大阪を中心に活動中の “ユルギイワ” 郷帰りライブ

本市出身の菅原祐樹さん(22歳)と神崎郡出身の中村将利さん(21歳)の若者2人が4年前に結成。曲調はバラード調。今回は、バックバンドが加わり6人による迫力あるライブ。バンド名の“ユルギイワ”は、畑町のゆるぎ岩になみ、聴く人の心を揺るがす音楽になるようにと名付けられました。(ホームページhttp://www.page.sannet.ne.jp/t_suga/yurugiiwa.htm 曲の試聴もできます。)



- ◆日 時／12月19日(日) 午後2時開演(開場30分前)
- ◆場 所／市民会館コミセン小ホール
- ◆主 催／加西市・(財)加西市都市施設公社
- ◆入場料／500円(自由席・消費税込)
※市民会館他でチケット発売中
- ◆問合せ／市民会館(☎430160)(月曜日休館)

— 参加者募集 —

第38回市民ロードレース大会

- ◆日 時／12月19日(日) 午前8時～(小雨決行)
※雨天12月23日(祝)
- ◆場 所／善防中学校周辺コース
- ◆参加資格／市内に居住・勤務・通学している方
- ◆種 目／1,000m～5,000m、男女年齢別に23部
- ◆参加費／高校生以上1人400円
小・中学生1人300円 ※当日徴収
- ◆申込先／所定の申込用紙またはハガキに出場部・住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、〒675-2303 北条町古坂882-14 加西市陸上競技協会 植田正吾まで。12月3日(金)必着。(☎423253)
- ◆問合せ／体育保健課(☎428773)

— 参加者募集 —

小・中学生の「絵手紙教室」

日本伝統文化としての年賀状を手づくりしてみませんか。出すのも楽しい、もらってもうれしい年賀状。さあ挑戦しましょう。

- ◆日 時／12月4日(土) 午後1時30分～午後3時30分
- ◆場 所／市民会館コミセン2階 美術教室
- ◆講 師／豊田美澄先生 ◆定 員／25名
- ◆持ち物／絵具、黒の油性ペン、材料費(100円程度)など
- ◆申込締切／11月25日(木)
- ◆申込・問合せ／中央公民館(☎422151)

— パソコン講座 —

「デジカメ写真を整理しよう」開催

デジカメで撮った写真を整理したり年賀状に使用してみませんか!

- ◆日 時／12月12日(日)
＜午前の部＞午前9時～午前12時
＜午後の部＞午後1時30分～午後4時30分
- ◆場 所／アスティアかさい 3階地域交流センター
- ◆対象者／パソコンでデジカメ写真を整理したい方。パソコン初級者向け。
- ◆講座の概要／デジタルカメラで撮影した家族やペット、ガーデニング、旅行の写真を整理し、年賀状やアルバム等に加工します。
- ◆持ってくるもの／デジタルカメラ(事前に写真を撮って入れておいてください)、パソコン接続用ケーブル(デジカメに付属しているもの)
- ◆受講料／無料 ※教材費(200～300円程度)が必要
- ◆定 員／午前・午後の部とも12名で計24名
- ◆申込受付／11月22日(月)より先着順で受付
- ◆申込・問合せ／教育委員会生涯学習課(☎428772)

入場無料

第38回 加西市文化祭

加西おやこ劇場—はじめてのミニげきじょう—

- ◆日 時／11月28日(日) 午後1時～午後3時(開場15分前)
- ◆場 所／地域交流センター 多目的ホール
- ◆内 容／紙芝居「おたまじゃくしの101ちゃん」、大型絵本「はらぺこあおむし」、パノラマ絵本「ガッタンゴットン」、エプロンシアター「三びきのやぎのがらがらどん」他
- ◆問合せ／加西おやこ劇場(☎430830)

— 加西市後援 —

参加しませんか!

市民ふれあいゴルフコンペ

- ◆日程・費用／●12月19日(日) 15,910円
●12月21日(火)、22日(水) 10,660円
※料金には参加料・チャリティー料・ゴルフ振興基金が含まれています。(3名の場合、キャディフィー1,050円UP・セルフプレーの場合は、2,100円割引)
- ◆参加資格／市内在住者または勤務地のある方を優先
- ◆募集人員／各日共、20組80名(先着順)
- ◆予約の方法／電話にてスタート時間を確認ください。申込用紙を送付しますので、必要事項を記入し下記まで
- ◆申込先／〒675-2462 別所町683-24 オーセントゴルフ倶楽部“市民ふれあいゴルフコンペ”係
(☎450555・☎451666)

発行／加西市 〒675-2395 加西市北条町横尾1000番地 ☎0790421110(代)
編集／企画総務部秘書広報課 ☎0790428701 ☎0790430291

●ホームページ <http://www.city.kasai.hyogo.jp>

■広報かさいは、資源保護のため100%再生紙を使用しています。R100 大豆インキを使用しています。

KASAIデータバンク H16.11.1現在(前月比)
人 口 / 51,118 (-35) 世帯数 / 16,501 (+14)
男 / 24,766 (-17) 女 / 26,352 (-18)